

# No. 15

HP <http://shoyo.info/>



益田翔陽高等学校同窓会

報 會

令和5年度 第15回 益田翔陽高校同窓会定例総会

## 「同窓会活動への思い」

同窓会会長 松 本 慎 司



「農・工な絆」

未来をつなぐ深いつながり

益田翔陽高校の部活動においては、ここ数年間のコロナの影響により、各種競技会の中止・延期等十分な活動が出来ない状況があったと思いますが、同窓生として母校の部活動の活躍を、いつも気にかけています。青春の一

(当番期生より)

| (1) 転入者・新任者 |    |       |       | (2) 転入者・新任者 |    |       |       | (1) 転出者・退職者 |    |       |       |
|-------------|----|-------|-------|-------------|----|-------|-------|-------------|----|-------|-------|
| 職名          | 教科 | 氏 名   | 前任校   | 職名          | 教科 | 氏 名   | 前任校   | 職名          | 教科 | 氏 名   | 転出先   |
| 教頭          | 家庭 | 橋本景子  | 江津    | 教頭          | 家庭 | 橋本景子  | 江津    | 教頭          | 家庭 | 橋本景子  | 江津    |
| 講師          | 国語 | 奥野早美  | 浜田    | 講師          | 国語 | 奥野早美  | 浜田    | 講師          | 国語 | 奥野早美  | 浜田    |
| 講師          | 数学 | 眞玉一成  | 松江工業  | 講師          | 数学 | 眞玉一成  | 松江工業  | 講師          | 数学 | 眞玉一成  | 松江工業  |
| 講師          | 理科 | 和崎葵益  | 田     | 講師          | 理科 | 和崎葵益  | 田     | 講師          | 理科 | 和崎葵益  | 田     |
| 講師          | 体育 | 高橋克之  | 岡山中学  | 講師          | 体育 | 高橋克之  | 岡山中学  | 講師          | 体育 | 高橋克之  | 岡山中学  |
| 教諭          | 英語 | 河野愛英  | 語     | 教諭          | 英語 | 河野愛英  | 語     | 教諭          | 英語 | 河野愛英  | 語     |
| 教諭          | 家庭 | 藤原法子  | 邇摩    | 教諭          | 家庭 | 藤原法子  | 邇摩    | 教諭          | 家庭 | 藤原法子  | 邇摩    |
| 教諭          | 工業 | 黒川将希  | 出雲工業  | 教諭          | 工業 | 黒川将希  | 出雲工業  | 教諭          | 工業 | 黒川将希  | 出雲工業  |
| 講師          | 工業 | 重富秀樹  | 退職    | 講師          | 工業 | 重富秀樹  | 退職    | 講師          | 工業 | 重富秀樹  | 退職    |
| 教諭          | 養護 | 中島はるか | 津和野   | 教諭          | 養護 | 中島はるか | 津和野   | 教諭          | 養護 | 中島はるか | 津和野   |
| 実教          | 農業 | 高橋諒   | 松江農林  | 実教          | 農業 | 高橋諒   | 松江農林  | 実教          | 農業 | 高橋諒   | 松江農林  |
| 事務          | 事務 | 吉永浩定  | 年退職   | 事務          | 事務 | 吉永浩定  | 年退職   | 事務          | 事務 | 吉永浩定  | 年退職   |
| 主任          | 主任 | 早会子   | 島根県庁  | 主任          | 主任 | 早会子   | 島根県庁  | 主任          | 主任 | 早会子   | 島根県庁  |
| 事務          | 事務 | 廣瀬溪子  | 地域福祉課 | 事務          | 事務 | 廣瀬溪子  | 地域福祉課 | 事務          | 事務 | 廣瀬溪子  | 地域福祉課 |
| 主任          | 主任 | 藤原健司  | 賀     | 主任          | 主任 | 藤原健司  | 賀     | 主任          | 主任 | 藤原健司  | 賀     |
| 実主          | 農業 | 三島和也  | 松江農林  | 実主          | 農業 | 三島和也  | 松江農林  | 実主          | 農業 | 三島和也  | 松江農林  |
| 教諭          | 養護 | 井原直美  | 松江工業  | 教諭          | 養護 | 井原直美  | 松江工業  | 教諭          | 養護 | 井原直美  | 松江工業  |
| 講師          | 農業 | 内田花新  | 規     | 講師          | 農業 | 内田花新  | 規     | 講師          | 農業 | 内田花新  | 規     |
| 教諭          | 工業 | 金子裕之  | 出雲工業  | 教諭          | 工業 | 金子裕之  | 出雲工業  | 教諭          | 工業 | 金子裕之  | 出雲工業  |
| 教諭          | 工業 | 三浦大治  | 江津工業  | 教諭          | 工業 | 三浦大治  | 江津工業  | 教諭          | 工業 | 三浦大治  | 江津工業  |
| 講師          | 家庭 | 島田きさら | 民間    | 講師          | 家庭 | 島田きさら | 民間    | 講師          | 家庭 | 島田きさら | 民間    |
| 教諭          | 英語 | 中島大輔  | 島根中央  | 教諭          | 英語 | 中島大輔  | 島根中央  | 教諭          | 英語 | 中島大輔  | 島根中央  |
| 講師          | 体育 | 松村完   | 出雲商業  | 講師          | 体育 | 松村完   | 出雲商業  | 講師          | 体育 | 松村完   | 出雲商業  |
| 教諭          | 理科 | 又賀智和  | 島根中央  | 教諭          | 理科 | 又賀智和  | 島根中央  | 教諭          | 理科 | 又賀智和  | 島根中央  |
| 講師          | 数学 | 斎籐駿佑  | 新規    | 講師          | 数学 | 斎籐駿佑  | 新規    | 講師          | 数学 | 斎籐駿佑  | 新規    |
| 講師          | 国語 | 横田真理  | 吉賀    | 講師          | 国語 | 横田真理  | 吉賀    | 講師          | 国語 | 横田真理  | 吉賀    |
| 教頭          | 農業 | 城市直貞  | 松江清心  | 教頭          | 農業 | 城市直貞  | 松江清心  | 教頭          | 農業 | 城市直貞  | 松江清心  |

# 魅力溢れる翔陽高校

益田翔陽高等学校 校長 福井文生



好天に恵まれたときの日の差しは、本格的な夏そのもの。ジリジリと音が聞こえてきそうで、生徒たちも汗をたくさんかくようになってきました。全国の益田農林高校、益田工業高校、益田産業高校、益田翔陽高校の卒業生におかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に對しまして暖かいご理解とご支援を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

改めまして、今年度益田翔陽高等学校二年目となります校長の福井文生でございます。昨年度は、複合型専門高校に初めて赴任致しました私にとって、日々の活動すべてが新鮮な経験であり、生徒と共に、楽しさと充実感に溢れた一年でありました。今年度も、本校及び県西部の発展のため、精一杯尽力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

まず昨年度の本校の様子から述べさせていただきます。本校の校訓である「創造、敬愛、誠実」を、今一度しっかりと自分に言い聞かせることをお願いし、「自分で輝こう」という意志をもって成長すること」を目指して令和四年がスタートしました。

三年ぶりにPTA総会を開催することができた四月、新型コロナウイルスの社会にシフトされ、五月末から六月には島根県高等学校総合体育大会が開催されました。弓道部女子団体五位、サッカー部、女子バスケットボール部がベスト8などの活躍が光りました。また夏の

野球大会でも接戦を見事制してベスト8。高校三年生にとって三年間の努力の集大成を発揮する場が無事設けられたことは喜ばしいことでした。「俺たちの青春を取り戻せ☆翔陽×青春奪還作戦」を統一テーマとして行った「体育祭」「翔陽祭」では、生徒会、部活動、各種委員会、各クラス、農業クラブ、家庭クラブなど、それぞれの役割で、各種催し・発表・展示・販売に積極的

を受賞しました。日頃の努力が実った大きな成果であります。また、第21回全国高校生フライングアレンジメントコンテストにおいて、見事銀賞(第二位相当)を獲得。夜遅くまで技術指導をうけ、見事大輪を咲かせることができました。

農業クラブでは、意見発表中国大会に島根県代表で一名出場。惜しくも全国大会の出場は逃しましたが堂々とした発表でした。農業鑑定競技全国大会では園芸部門で一名が優秀賞に入賞しました。家畜審査競技会県大会において最優秀賞となり、五年に一度開催される全国和牛能力共進会に出場しました。地元保幼園児との地域ふれあい事業では、サツマイモの苗植えを五月に、収穫を十月に行い、心温まるふれあい

が持てました。家庭クラブでは、年度当初新入生に向けた活動を行いました。入学式にクッキーとメッセージカードを付けて、歓迎の気持ちを込めました。さらに、翔陽高校で頑張りたいことを花の折り紙に記入してもらい、それを花束のように装飾して、昇降口に飾りました。高校総体の後には、三年生の切り替え時期、目標に向けて頑張ってもらいたいという思いを込めて、メッセージとチョコレートを贈りました。十一月には地域の五つの保育園に絵本の読み聞かせ活動に訪問し、令和三年度卒業生が作成した絵本『であいはたからもの』を読み、園児はとても喜んでくれました。十二月には、SNSで活動

報告を行って認知度をあげたいと考え、インスタグラムを開設しました。学校をめぐる環境が大きく変化する中、本校の生徒が文武にわたり日々活動できるのも、同窓会の皆様の多大な御支援があるからこそであると思います。学校は、教育活動の更なる発展を目指し、生徒・教職員一丸となって精

一杯努力をして参ります。同窓生の皆様には、今後とも本校の教育に対する御理解、御協力をよろしく願います。

## 流行と不易

益田翔陽高等学校 教頭 城市直貞



今春の人事異動により、松江清心養護学校から赴任しました。私の本校での勤務は、十三年ぶり四回目、前身の益田農林高校の昭和五十八年度農業土木科卒業生でもあります。

振り返りますと最初の一年は、講師として初めて教育現場に立ち、恩師の先生方に囲まれ薫陶を受けた、無我夢中の毎日でした。そして正式採用になった二回目の赴任では、現在では当たり前の初任者研修の試行で、一年間の研修期間を皮切りに十一年間という長い間の勤務でした。校名も農林から産高に変わり、教師としての基礎を母校で築かせて戴きました。最も心に

残っている事は、たくさん恩師の中の教科指導と担任業務、そして部活動の指導です。今となれば「若気の至り」と言い訳となりますが、自分の勝手な熱い思いと、自分なりの責任感で自分自身に誠実に勤務していました。今では当時の教え子に会うと、「あの時は悪かったのう。」と言う事もしばしばですが、その時の体験が私にとつては、とても充実し楽しかった時期だったと心から思っています。

そして三回目の赴任は、県工・産高の統合の前年でした。当時の事は色々な事が有り過ぎ割愛しますが、とにかく両校の専門性の違いによる、意見の

最後になりましたが、同窓生の皆様の方のますますのご健勝とご活躍を心より祈念いたしまして、甚だ簡単でございますが挨拶とさせていただきます。

さて、未曾有の経験となった新型コロナウイルス感染症についても、この連休明けにはその対応もシフトチェンジし、我々の日常生活も大きく変わりました。この事は教育現場でも例外ではなく、この間に制限されていた教育活動の中から、真に必要なものを回復させるとともに、GIGAスクール構想下等で生み出された多様な教育実践を元にし、今後も工夫・改善すること、新しい学びの在り方への進化が重要だと言われています。

今春県教委から示された専門高校のスキルミッションは、「知識・技能の確実な定着を図るとともに、大学や企業等と連携した先端的・実践的な学びと、社会の変化に対応した高度な専門的知識・技能の習得を推進し、地域社会や島根県、日本の産業界を支える職業人材を育成する。」とあります。本校の地域から期待される役割は大きいですが、不易な部分でもあります。

同窓会の皆様方におかれましては、今後とも本校の教育活動に對しまして、ご支援とご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

## 令和4年度 益田翔陽高校同窓会 事業報告

| 日 時          | 業 務 内 容                            | 会 場     | 日 時          | 業 務 内 容                      | 会 場     |
|--------------|------------------------------------|---------|--------------|------------------------------|---------|
| 令和4年<br>4月4日 | 18:30～ 第1回理事会 簡素な総会について、関東支部総会について | 赤陵会館会議室 | 9月1日         | 16:00～ 令和4年度翔陽高校助成 目録贈呈      | 翔陽高校校長室 |
| 4月18日        | 10:00～ 監査会                         | 赤陵会館会議室 | 12月16日       | 18:30～ 準備委員会との打ち合わせ会         | 赤陵会館会議室 |
| 4月27日        | 18:30～ 第1回役員会 3年度報告・4年度案、議長選定、役員新任 | 赤陵会館会議室 | 令和5年<br>2月3日 | 18:30～ 次期実行委員会との顔合わせ         | 赤陵会館会議室 |
| 4月28日        | 19:00～ 結成大会                        |         | 2月10日        | 9:00～ 課題研究発表会                | 翔陽高校校長室 |
| 5月10日        | 18:30～ 第2回理事会 “ ”                  | 赤陵会館会議室 | 2月28日        | 10:00～ 第15回 同窓会入会式 (137名 入会) | 翔陽高校校長室 |
| 6月11日        | 14:00～ 定例総会事前準備                    | 赤陵会館会議室 | 3月1日         | 9:30～ 令和4年度卒業式               | 翔陽高校校長室 |
| 6月12日        | 10:30～ 令和4年度定例総会                   | サンパレス益田 | 3月22日        | 18:30～ 臨時理事会 総会の在り方について      | 赤陵会館会議室 |
| 7月15日        |                                    |         | 3月25日        | 17:00～ 結成大会                  |         |
|              | 第3回理事会 書面決議 総会の反省、新役割担当            |         |              |                              |         |

## 令和4年度 同窓会収支報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日まで)

### 〈収入の部〉

| 科 目         | 予 算 額     | 決 算 額     | 増 減       | 備 考                     |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-------------------------|
| 1) 会費       | 1,680,000 | 1,680,000 | 0         | 令和3年度卒業生 @12,000 × 140人 |
| 2) 特定資産取崩収入 | 0         | 0         | 0         |                         |
| 3) 雑収入      | 11        | 12        | 1         | 利息                      |
| 4) 寄付金収入    | 0         | 0         | 0         |                         |
| 5) 立替金戻し入れ  | 422,950   | 0         |           |                         |
| 6) 繰越金      | 465,617   | 465,617   | 0         |                         |
| 収 入 合 計     | 2,568,578 | 2,145,629 | △ 422,949 | △収入決算減額を示す              |

### 〈支出の部〉

| 科 目         | 予 算 額     | 決 算 額     | 増 減         | 備 考            |
|-------------|-----------|-----------|-------------|----------------|
| 1 事業費       | 905,000   | 856,650   | △ 48,350    |                |
| 1) 組織強化費    | 100,000   | 50,000    | △ 50,000    | 総会開催助成 (実行委員会) |
| 2) 立替金      | 0         | 0         | 0           |                |
| 3) 入会記念費    | 300,000   | 322,850   | 22,850      | 卒業証書ホルダー・同窓会の葉 |
| 4) 会報印刷費    | 55,000    | 47,300    | △ 7,700     | 会報100部         |
| 5) 母校助成費    | 400,000   | 400,000   | 0           |                |
| 6) 慶弔費      | 50,000    | 36,500    | △ 13,500    | 祝儀・香典          |
| 7) 寄付金      | 0         | 0         | 0           |                |
| 2 事務 (管理) 費 | 540,000   | 514,407   | △ 25,593    |                |
| 1) 会議費      | 10,000    | 8,736     | △ 1,264     | 正副会長・理事会       |
| 2) 役務費      | 370,000   | 370,000   | 0           | 監査・職員手当        |
| 3) 需要費      | 150,000   | 133,031   | △ 16,969    | H Pホスティングサービス他 |
| 4) 雑費       | 10,000    | 2,640     | △ 7,360     |                |
| 〔(1+2) 支出計〕 | 1,445,000 | 1,371,057 | △ 73,943    |                |
| 『収支差額』      | 1,123,578 | 774,572   | △ 349,006   |                |
| 3 特定資産取得支出  | 0         | 0         | 0           |                |
| 1) 周年事業引当支出 | 0         | 0         | 0           |                |
| 2) 会活動引当支出  | 0         | 0         | 0           |                |
| 4 予備費支出     | 1,123,578 | 0         | △ 1,123,578 |                |
| 1) 予備費支出    | 1,123,578 | 0         | △ 1,123,578 |                |
| 支 出 合 計     | 2,568,578 | 1,371,057 | △ 1,197,521 | △支出決算減額を示す     |

|               |                               |
|---------------|-------------------------------|
| 収支差引額 774,572 | 収入額 2,145,629 － 支出額 1,371,057 |
|---------------|-------------------------------|

|      |             |             |                 |
|------|-------------|-------------|-----------------|
| 特定資産 | 3,513,626 円 | 島根県農協益田中央支店 | 定期貯金 No. 063177 |
|      | 1,501,965 円 | 島根県農協益田中央支店 | 定期貯金 No. 020869 |

## 令和5年度 事業計画（案）

|     | 益 田 翔 陽 高 校 同 窓 会                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本 部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会の開催（毎年6月）</li> <li>○ 総会開催助成（45才期当番実行委員会へ）</li> <li>○ 理事会</li> <li>○ 役員会（正副会長会）</li> <li>○ 会報の発行</li> <li>○ 入会式</li> <li>○ 入会記念品</li> <li>○ 同窓会の栞</li> <li>○ 支部組織強化対策</li> <li>○ 母校助成</li> <li>○ その他</li> </ul> |
| 支 部 | ○ その他                                                                                                                                                                                                                                                     |

## 令和5年度 同窓会予算書（案）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日まで）

### 〈収入の部〉

| 科 目         | 予 算 額     | 前年度予算額    | 増 減      | 備 考                     |
|-------------|-----------|-----------|----------|-------------------------|
| 1) 会費       | 1,644,000 | 1,680,000 | △ 36,000 | 令和4年度卒業生 12,000円 × 137人 |
| 2) 特定資産取崩収入 | 0         | 0         | 0        |                         |
| 3) 雑収入      | 12        | 11        | 1        | 貯金利息等                   |
| 4) 立替金戻し入れ  | 422,950   | 422,950   | 0        | 総会用記念品立替                |
| 5) 繰越金      | 774,572   | 465,617   | 308,955  |                         |
| 収 入 合 計     | 2,841,534 | 2,568,578 | 272,956  | △は収入予算減額を示す             |

### 〈支出の部〉

| 科 目         | 予 算 額     | 前年度予算額    | 増 減       | 備 考                |
|-------------|-----------|-----------|-----------|--------------------|
| 1 事業費       | 735,000   | 905,000   | △ 170,000 |                    |
| 1) 組織強化費    | 50,000    | 100,000   | △ 50,000  | 総会開催助成（実行委員会）      |
| 2) 入会記念品費   | 180,000   | 300,000   | △ 120,000 | 卒業証書ホルダー、同窓会栞 106名 |
| 3) 会報印刷費    | 55,000    | 55,000    | 0         | 会報、資料印刷            |
| 4) 母校助成費    | 400,000   | 400,000   | 0         |                    |
| 5) 慶弔費      | 50,000    | 50,000    | 0         | 慶弔                 |
| 2 事務（管理）費   | 545,000   | 540,000   | 5,000     |                    |
| 1) 会議費      | 10,000    | 10,000    | 0         | 役員会                |
| 2) 役務費      | 375,000   | 370,000   | 5,000     | 役職員（庶務・監査）手当他      |
| 3) 需要費      | 150,000   | 150,000   | 0         | ホスティングサービス他        |
| 4) 雑費       | 10,000    | 10,000    | 0         |                    |
| 〔(1+2) 支出計〕 | 1,280,000 | 1,445,000 | △ 165,000 |                    |
| 「収支差額」      | 1,561,534 | 1,123,578 | 437,956   |                    |
| 3 特定資産取得支出  | 0         | 0         | 0         |                    |
| 1) 周年行事引当支出 | 0         | 0         | 0         |                    |
| 2) 会活動引当支出  | 0         | 0         | 0         |                    |
| 4 予備費       | 1,561,534 | 1,123,578 | 437,956   |                    |
| 1) 予備費      | 1,561,534 | 1,123,578 | 437,956   |                    |
| 支 出 合 計     | 2,841,534 | 2,568,578 | 272,956   | △は支出予算減額を示す        |

### 【特別会計】 令和5年度同窓会定例総会対策費予算書（案）

#### 〈収入の部〉

| 科 目     | 予 算 額   | 前年度予算額  | 増 減 | 備 考            |
|---------|---------|---------|-----|----------------|
| 総会対策費   | 350,000 | 350,000 | 0   | 前年度定例総会実行委員会より |
| 収 入 合 計 | 350,000 | 350,000 | 0   | △は収入予算増額を示す    |

#### 〈支出の部〉

| 科 目     | 予 算 額   | 前年度予算額  | 増 減 | 備 考            |
|---------|---------|---------|-----|----------------|
| 事業費     | 350,000 | 350,000 | 0   | R5年度定例総会実行委員会へ |
| 支 出 合 計 | 350,000 | 350,000 | 0   | △は支出予算増額を示す    |



## 令和5年度 益田翔陽高等学校同窓会 定例総会プログラム

と き：令和5年6月11日  
と ころ：益田翔陽高等学校（総会）  
サンパレス益田（懇親会）

- ◎ 受 付 8:30 ~ 9:20 益田翔陽高等学校  
◎ 定例総会 9:30 ~ 10:00 益田翔陽高等学校
1. 開会宣言
  2. 総会実行委員長挨拶
  3. 同窓会長挨拶
  4. 学校長挨拶
  5. 祝辞・招待者紹介、祝電披露
  6. 議長団選出・議事手続
  7. 議 事
    - 第1号議案 会務報告
    - 第2号議案 令和5年度事業計画・収支予算（案）
    - 第3号議案 役員改選
    - 第4号議案 その他
  8. 閉会宣言
  - ◎ 記念講演 10:10 ~ 11:00 益田翔陽高等学校
  1. 講演者紹介
  2. 記念講演
    - 演 題 『我がふるさと 益田を想う』
    - 講演者 石田 栄氏  
〈島根県立益田工業高等学校機械科(S42卒)〉

----- 会場移動・休憩 -----

- ◎ 受 付 11:00 ~  
◎ 祝賀懇親会 12:00 ~ 15:00 サンパレス益田 2F 懇親会会場
1. 開宴のことば
  2. 実行委員長挨拶
  3. 来賓挨拶
  4. 鏡開き・乾杯
  5. 喜寿表敬者記念品贈呈式
  6. アトラクション
  7. 閉宴のことば
  - ◎ 引継ぎ式 15:00 ~ 15:30 サンパレス益田 2F 懇親会会場
  1. 開式のことば
  2. 校歌斉唱
  3. 同窓会旗・ハッピー引継ぎ
  4. 次期当番期生（平成8年度卒）代表挨拶
  5. 万歳三唱
  6. 閉式のことば

## 令和5年度（第15回） 益田翔陽同窓会定例総会

### ◆基本構想◆

一、本年度の益田翔陽高等学校同窓会定例総会を六月十一日（日）に開催する。

二、この定例総会は、平成七年度（平成八年三月卒業）の当番期生として構成する。  
「令和五年度、益田翔陽高等学校定例総会実行委員会」が主催する。

三、定例総会は、益田翔陽高校を会場として実施する。祝賀懇親会はサンパレス益田を会場に開催する。

四、総会開催資金は、祝賀懇親会出席者の会費により調達する。

五、本年度の総会引継式の席上で、次年度総会に關する一切の権限を次期当番期生に引き継ぐ。

### ◆実行計画大綱◆

一、総会日程及び会場

| 日 時  | 日             | 程       | 会 場      |
|------|---------------|---------|----------|
| 午前の部 | 8時30分～9時20分   | 総会受付    |          |
|      | 9時30分～10時00分  | 定例総会    | 益田翔陽高等学校 |
|      | 10時10分～11時00分 | 記念講演会   |          |
|      | 11時00分～11時50分 | 祝賀懇親会受付 |          |
|      | 12時00分～15時00分 | 祝賀懇親会   |          |
| 午後の部 | 15時00分～15時30分 | 引継ぎ式    | サンパレス益田  |

二、総会スローガン

（メイン）『農・工な絆』  
（サブ）「未来をつなぐ深いつながり」

三、定例総会の参加動員計画

①会員の総会への参加が多く得られるよう、ポスター宣伝に努める。

②総会の案内者

同窓市議会議員、同窓会関係者、歴代実行委員長、当番期各科の恩師、同窓会会員で喜寿を迎えられた方

③総会の招待者（来賓） 益田市長、県議会議員  
④喜寿（77歳）を迎えられた総会出席者の先輩に「表敬記念品」を贈呈する。

## 実行委員長

（平成八年 環境土木科卒業）

大 谷 佳 司



令和五年度実行委員を代表して一言ご挨拶を申し上げます。

令和五年度益田翔陽高校同窓会定例総会の開催にあたり、松本同窓会会長をはじめ本会役員の皆様方、お力添えを賜りました様々な関係者の皆様には、心よりお礼と感謝を申し上げます。

令和五年度のメインスローガンは「農・工な絆」（のうこうなきずな）とし、サブスローガンには「未来をつなぐ深いつながり」を掲げました。コロナ禍で生活様式が大きく変化し、当たり前に行われていた行事や風習も行いにくい世の中だからこそ、伝統ある「農」と「工」の力を合わせて、密度が濃く熱い絆を再確認したいと考えています。そして、新しく仲間に加わる益田翔陽高校卒業生を迎え、さらに深いつながりとなる土台を築きたい思いで、スローガンを設定しました。

平成十八年に益田産業高校と益田工業高校が統合し、開校した益田翔陽高校も今年度で十七年目を迎え、本同窓会総会も十五回目を数えます。しかし、人口減少・少子化により本校の入学者数も定員割れが続いている状況

です。

益田翔陽高校同窓会は、県内外に会員数二六〇〇名を超える伝統ある同窓会であり、毎年当番期の役員により総会が運営されています。

ご承知の通り、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、この三年間は規模縮小や書面決議での開催で、当番期の皆様は大変悔しい思いをされたと思います。令和四年八月、令和四年度同窓会実行委員の皆様より、次年度同窓会実行委員のバトンを受け取りました。新型コロナウイルスの影響も少しずつではありますが、落ち着きを見せ始め、日常を取り戻しつつあります。

当番期役員を集め、過去五年間の歴代実行委員長の皆様をオブザーバーに迎え、また、本会役員の皆様にも親身になってお力添えを頂き、不慣れながら定期的に会議を重ねて参りました。

令和五年度は、定例総会と四年ぶりの祝賀懇親会の開催が決定しました。実行委員一同心を込めて参ります。不行き届きもあると思いますが、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、益田翔陽高校の益々のご繁栄と生徒の皆様とのさらなるご活躍とご指導頂く諸先生方ならびに会員の皆様、関係者方々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

## ◆令和5年度 益田翔陽高校同窓会◆ 企画調整会議役員名簿

| 役 職 名   | 氏 名     | 卒 業 科           |
|---------|---------|-----------------|
| 委 員 長   | 大 谷 佳 司 | 環境土木科           |
| 副 委 員 長 | 三 浦 宰   | 環境土木科           |
|         | 大 谷 宏 明 | 工業化学科           |
| 部 門 長   | 広報資金    | 大 谷 宏 明 工業化学科   |
|         | 総 会     | 篠 原 洋 介 環境土木科   |
|         | 懇 親 会   | 作 間 正 之 生物生産工学科 |
|         | アトラクション | 岡 崎 哲 之 環境土木科   |
| 副 部 門 長 | 広報資金    | 高 橋 友 和 機 械 科   |
|         |         | 吉 川 利 之 食品科学科   |
|         | 総 会     | 三 浦 宰 環境土木科     |
|         |         | 安 野 亮 環境土木科     |
|         | 懇 親 会   | 篠 原 将 環境土木科     |
|         |         | 大 庭 秀 樹 食品科学科   |
|         | アトラクション | 岡 部 倫 弘 環境土木科   |
|         |         | 新 宮 正 之 機 械 科   |
| 事 務 局 長 | 岩 本 隆 美 | 環境土木科           |
| 会 計 長   | 椋 木 一 弘 | 環境土木科           |

# 母校は今……

## 翔陽高校近況報告

生物環境工学科 田 原 伸 治

(昭和59年3月 益農園芸科卒)

令和5年3月、3年間をコロナ禍で過ごした卒業生137名が巣立ち、今年度益田翔陽高等学校18期生として、電子機械科40名、電気科22名、生物環境工学科33名、総合学科30名の計125名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。

昨年度は引き続きコロナ禍ではありましたが規模を縮小するなど感染症対策をしながら学校行事も実施しました。

### ■令和4年度のあゆみ■

#### 【四月】

8日(金) 1学期始業式

9日(土) 入学式・入寮式

29日(金) PTA総会・緑の市

#### 【五月】

11日(水) 中間試験(～14日)

18日(水) 生徒会・農ク・家ク合同総会

県総体壮行式

農ク地域とのふれあい事業

(サツマイモ植え付け)

26日(木) 県総体(前期)(～29日)

【六月】 県総体(後期)(～6月5日)

6日(月) 総体報告会

7日(火) 第1回避難訓練

10日(金) 農ク校内意見発表会

13日(月) あいさつ運動(17日まで)

20日(月) 期末試験(～24日)

29日(水) 農ク校内鑑定競技会

#### 【七月】

1日(金) 夕方ふれあい市

4日(月) 校内球技大会(1年生)

6日(水) 校内球技大会(2年生)

21日(木) 1学期終業式

28日(木) オープンスクール(1回目)

#### 【八月】

5日(金) 夕方ふれあい市

16日(火) 体育祭準備開始(3年生)

19日(金) 中学生部活動体験(1回目)

28日(日) PTA美化活動 寮PTA清掃

29日(月) 2学期始業式

#### 【九月】

6日(火) 2年生インターシップ(～8日)

26日(月) 中間試験(～28日)

#### 【十月】

1日(土) オープンスクール(2回目)

6日(木) 体育祭

8日(土) 中学生部活動体験(2回目)

11日(火) 県外研修(2年生)(～13日)

15日(土) 全国産業教育フェア(16日)

17日(月) 農ク地域とのふれあい事業

(サツマイモ収穫)

19日(水) 街頭指導(～21日)

24日(月) 進路ガイダンス(1年生)

24日(月) あいさつ運動(～10月28日)

26日(水) 農業クラブ全国大会(～27日)

人権 同和教育講演会(3年生)

#### 【十一月】

1日(火) 校内球技大会(3年生)

11日(金) 翔陽祭(～13日)

24日(木) 期末試験(29日)

26日(金) あなたが選ぶ日本一おいしいお米コンテスト表彰式

30日(水) 立会演説会・生徒会・農ク・家ク合同選挙

#### 【十二月】

6日(火) 第2回避難訓練

8日(木) 夕方ふれあい市

14日(水) 総合学科課題研究発表会(～19日)

16日(金) 生物環境工学科課題研究発表会

23日(金) 2学期終業式

#### 【二月】

10日(火) 3学期始業式

19日(木) 生徒会・農ク・家ク合同総会

20日(金) 推薦入試

23日(月) 電気科課題研究発表会

26日(木) 電子機械課題研究発表会

3年期末試験(～31日)

#### 【三月】

8日(水) 地元企業見学(1・2年生)

10日(金) 課題研究発表会(体育館)

21日(火) 学年末試験(～25日)

28日(火) 同窓会入会式・各種表彰式

#### 【三月】

1日(木) 卒業証書授与式

6日(火) 入学者選抜試験(学科)(面接)

7日(水) 入学者選抜試験(面接)

10日(金) 第3回避難訓練

14日(火) 校内球技大会

24日(金) 3学期終業式・離任式

27日(月) 入学予定者登校日

### 体育祭

10月6日(木)「俺たちの青春を取り戻せ☆翔陽×青春奪還作戦始動!」のスローガンのもと体育祭が開催されました。密にならない種目の設定、競技時間の短縮などコロナ感染対策をしながらの実施でした。また、3年ぶりに全学年の保護者の方にも観戦していただくことができました。応援・ダンスパフォーマンス、デコレーションのすべてにストーリー性を持たせた体育祭スタイルに大きく変更するなど、生徒と教職員が知恵を出し合い、新しい体育祭を実施することができました。

### 課題研究発表会

今まで開催していたグラントワが耐震補強工事のため使用できず、今年度は学校の体育館などで実施しました。密を避けるために、3年生と保護者の方、課題研究連携企業の方は体育館で、1・2年生は体育館と教室でのリモート視聴を相互に入れ替えて実施しました。発表内容としては、地域の関係機関と連携した課題研究が多く、毎年充実した研究が多くなってきました。

初日は、吉本興業からお笑い芸人さんをお呼びして芸術鑑賞を行い、2日目は農場で農産物の販売が行われました。昨年は入場制限なしの販売ができた、お米や野菜、草花、ジャム、肉加工品などをたくさんの方の保護者の方、地域の方に来ていただき買っていただくことができました。

最終日は、学科や各種部活動・委員会の展示、各クラス模擬店、テント村ではPTAの方々による販売が行われました。模擬店では、各家庭3名の入場制限を設け、学年ごとに時間をずらし、保健所の指導の下で飲食スペースの設定、販売物など制限のある中での活動ではありましたが、3年ぶりに活気ある模擬店ができました。PTAテント村はコロナ禍前までは農場の販売に合わせて農場で開催していましたが、今年度は生徒の模擬店に合わせ、校舎周辺での出店とし、たくさんの方にきていただき大盛況で終わることができました。

### 全国での活躍

令和4年度、本校生徒の全国レベルの活躍がありましたので報告します。1つは10月に第32回全国産業教育フェア青森大会で開催された「全国高校生フラワーアレンジメント競技大会」で、生物環境工学科の生徒が全国2位にあたる「銀賞」を受賞しました。本校からは初の上位入賞でした。この生徒は、フラワーアレンジの技術を磨き、昨年度からフラワー装飾技能検定に取り組み、技能検定2級を取得するなど意欲的取り組みでいました。

2つ目は、11月に開催された、第16回あなたが選ぶ日本一おいしいお米コンテストにおいて、「優秀金賞」6校に選出されました。生物環境工学科食料生産コースが益田市と連携し、農業の「益田モデル」に取り組む中での実習圃田でのお米が評価を受けたものでした。

後記 昨年度まで約3年間にわたり、学校での各種行事も縮小して開催してきましたが、今年度は少しずつではありますが多くの行事が一般公開されていくと思います。翔陽祭や夕方ふれあい市などの機会に学校にお越しいただき、様子を見ていただければと思います。お待ちしています。

同窓生の皆様には今後も様々な方面でご協力をお願いすることも多いと思いますが、どうぞよろしく願っています。

以上、簡単ではありますが、母校、益田翔陽高等学校の近況報告とさせていただきます。

翔陽祭は昨年度に引き続き、3日間での開催でした。コロナ感染状況を踏まえての実施ではありましたが、少しずつ戻った内容でした。

翔陽祭

翔陽祭は昨年度に引き続き、3日間での開催でした。コロナ感染状況を踏まえての実施ではありましたが、少しずつ戻った内容でした。

翔陽祭

翔陽祭

翔陽祭

翔陽祭

翔陽祭

翔陽祭